

平成 29 年度学校評価報告書（目標設定）

	視点	1年間の目標	取組の内容	
			具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①思考力・判断力・表現力の向上を目指し、学校としての質保証と「主体的・対話的で深い学び」の研究推進を図る。</p> <p>②部活動主体の表現力・判断力向上のための取り組みを行う。</p>	<p>①-1 生徒による授業評価アンケート4項目の数値を指標とし、各教科「おむね満足」を80%以上となるように目指す。</p> <p>①-2 共通テスト実施状況を全教科80%以上とする。</p> <p>②行事や学校説明会における生徒の表現活動の推進を図る。</p>	<p>①-1 授業評価アンケート結果（個人・教科）の満足度が向上したか。</p> <p>①-1 研修会の改善があるか。</p> <p>①-2 試験実施共通化調査を実施。</p> <p>②生徒が行事参加する表現活動の回数。</p>
2	生徒指導・支援	<p>①部活動の活動成果の充実を図る。</p> <p>②-1 規範意識と判断力の向上を図る。</p> <p>②-2 組織的に安全・遅刻・頭髪・制服着用指導を実施。</p> <p>③教育相談体制の充実を図る。</p>	<p>①-1 部活動の情報発信を行う。</p> <p>①-2 部活動加入率70%以上を目指す。</p> <p>②-1 指導方針の周知を徹底する。</p> <p>②-2 下校時間遵守など規律の中で活動させる。</p> <p>②-2 自転車登校者への安全指導の強化を図る。</p> <p>③学年会等での情報交換と共有及び組織的支援の迅速な対応を図る。</p>	<p>①-1 部活動公式戦の結果以外の活動内容。</p> <p>①-2 部活動加入率。</p> <p>②-1 指導基準を明確化できたか。</p> <p>②-2 部活動における下校時刻厳守の状況把握と指導を行う。</p> <p>②-2 自転車事故件数、安全指導の回数。</p> <p>③情報把握、共有の機会を常に設定したか。</p>
3	進路指導・支援	<p>①一般受験合格者数の増加に向け、組織的に進路指導を充実させる。</p>	<p>①-1 進路実現に組織的なデータ分析会と進路グループからの情報発信を行う。</p> <p>①-2 実力テストにかかる課題の整備と百合高塾の活用を図る。</p>	<p>①実力テスト分析会実施回数及び説明会等の効果。</p> <p>①-2 課題提供状況と利用状況。</p>
4	地域等との協働	<p>①部活動を通じた社会参画意識の向上を図り、コミュニティ・スクールの意義を深める。</p> <p>②広報活動の充実を図る。</p>	<p>①部活動主体の社会貢献の推奨と表現活動の機会向上を図る。</p> <p>②-1 ホームページ等の充実を図る。</p> <p>②-2 学校説明会の充実を図る。</p>	<p>①地域行事、学校行事への各部活動等の参加数。</p> <p>②-1 ホームページ更新状況。</p> <p>②-2 学校説明会、中学校訪問の回数、参加人数、改善状況。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①啓発しあい、風通しのよい職場作りを行う。</p> <p>②実践に即した防災訓練を行う。</p>	<p>①-1 職員による事故防止会議を行う。</p> <p>①-2 入学者選抜業務、成績処理業務、文書管理等、事故防止を徹底する。</p> <p>①-3 自主点検、相互点検の強化を図る。</p> <p>②地域住民の避難を想定した防災訓練を行う。</p>	<p>①-1 職員による伝達講習会等、職員会議での総括教諭連絡の実施回数。</p> <p>①-2 業務の引継ぎ、点検システムはうまく稼働したか。</p> <p>①-3 修正状況は改善されたか。</p> <p>②避難訓練は改善されたか。</p>